

## 事業実績報告書

様式2  
(2020年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-35	講座名	山県市北部でまったり2020 ～秋・冬～
記載日	2021/4/1	団体名・企業名	やまがたフットパス実行委員会

### 〈講座全体の概要〉(300字程度)

山村地域での自然・食との関わり方、共生方法を学べる講座を実施しました。  
 山県市では、芋と蒟蒻を題材に地元のおばあちゃん達と交流しながら料理を作りました。  
 (※味噌づくりは新型コロナウイルスの影響により中止)  
 都市部では直接的に感じられない自然の恵みを、実際に里芋の収穫なども行い、五感を通して感じてもらいました。  
 名古屋市では、山県市の「柿」への取り組みや共生方法を伝えるため、柿渋染め体験を実施しました。昔から伝わる柿渋を生活に活かす知恵をお伝えし、現代における柿渋染めの在り方を知っていただきました。



#### ※写真1の説明

10/25 山県市で里芋収穫  
 大自然の中で農作業を楽しみました

#### ※写真2の説明

11/14 名古屋市で柿渋染め体験  
 ストールや服を柿渋染めました

### 〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

新型コロナウイルスが蔓延している中での開催ということで、運営側として開催するかどうかとても慎重になりました。(中止にした回もありました。)しかし、参加者の方も現在の感染対策の生活にも良い意味で慣れており、マスクの着用はもちろん、体温を測っての参加や距離を取っての行動など、協力的に講座へ参加してくれました。「なごや環境大学」実行委員会事務局の方々をはじめ、運営者・参加者それぞれの感染防止の取り組みと意識があって開催できたのだと実感しました。

山県市で開催した講座は、里山の開放的な場所で、閉鎖的な日々から解放されて楽しんでいただけたのではないかと思います。

もちろん状況を見て中止にする必要もありますが、しっかりと感染予防ができる範囲で今後も開催していけたらと思います。

### 〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)

#### ■第1回 里芋収穫

- ・山県の自然を満足させて頂きありがとうございました。
- ・お腹いっぱい 自然がいっぱい 心が満たされ幸せでした。
- ・少人数でソーシャルディスタンスが維持され、メンバーもレギュラーメンバーのため、満足しました。

#### ■第2回 柿渋染め体験

- ・自分達が使用する物、身近な環境とのつながりが分かりました。新たな文化を体験でき、貴重な時間になりました。
- ・純粋に楽しかった。新しい文化・趣味に出会えた気がした。

#### ■第3回 蒟蒻作り

- ・こんにゃく作り、初めての体験でにぎやかに楽しく過ごさせていただき、ご準備等とてもありがたく感謝しきれないほどです。楽しかった。